

令和6年度第2回草加市文化財保護審議会 会議録【概要版】

1 開催日時

令和7年3月21日（金）午前9時50分から午前10時50分まで

2 開催場所

草加市役所本庁舎8階 災害対策室A

3 出席者の氏名

- (1) 保護審議会委員 岡本一雄 会長 譲原純子 副会長
高梨真行 委員 山本孝文 委員
- (2) 事務局 勝田強 生涯学習課長
吉田俊仁 生涯学習課課長補佐
戸張真 文化財保護係長
高橋涼輔 文化財保護係主事
細川昭二 草加市立歴史民俗資料館長

4 会議の次第

- (1) 前回の審議事項に関する対応について
- (2) 市指定文化財の指定基準について
- (3) 新規市指定文化財の指定候補について
- (4) その他

5 会議の公開・非公開の別

公開

6 傍聴者数

0人

7 審議の結果

- (1)市指定文化財の指定基準の内容について承認をいただいた。
- (2)「大山講の神酒杵」を優先して新規指定文化財の候補として事務手続きの実施を承認いただいた。

8 主な意見等

- (1) 前回の審議事項に関する対応について
 - ・市史編さん資料の整理作業について計画的に行うよう意見が出た。

- ・新たな資料保管場所である瀬崎小学校のプレハブについて、温湿度等の収蔵環境を確認するよう意見が出た。
- (2) 市指定文化財の指定基準について
 - ・市指定文化財の指定基準について、どの時代区分を下限とするか検討する必要があるとの意見が出た。
 - (3) 新規市指定文化財の指定候補について
 - ・新規指定文化財の候補として紹介した「草加町里程標柱」は現状に注意しつつ今後も残せるよう柔軟に対応することが望ましいとの提案があった。
 - (4) その他
 - ・他の指定文化財候補についても、いつごろ指定手続きを行うのか計画や方針を固めた上で進めた方がよいとの提案があった。

9 審議の概要

詳細な会議録は、市役所情報コーナーで公開する。